

## 9月定例記者会見 市長原稿要旨

はじめに、『本市コミュニティバスの循環ルートにおける交通系 IC カードの利用開始』に関する情報提供です。

本市が運行するコミュニティバスは、市内の主要な公共施設などを経由し、北竜台地区・龍ヶ岡地区・龍ヶ崎地区を結ぶ内回り・外回り循環ルート、各地区間を往復運行する7路線及びシャトルバスの計10のルートで運行しております。

地域の皆さまには、通勤・通学や買い物など移動の足として利用いただいているところでございます。

これらのルートのうち、利用者が最も多い循環ルート内回り・外回りで、10月1日から Suica や PASMO などの交通系 IC カードによる運賃の支払いができるようになります。

これにより、運賃支払いの際に現金等を用意する必要がなくなり、利用者の皆さんの利便性向上が期待されるところです。

コミュニティバスの運行にあたりましては、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図っておりますので、安心してご利用いただければと考えております。

続いて、教育の日推進事業についての情報提供です。

本市では11月を教育月間、11月5日(いい子の日)を教育の日として定めており、市民一人ひとりの教育に対する関心と理解を深めるため、学校や家庭、そして

地域社会が連携を図り、教育に関するさまざまな取り組みを推進しております。

この教育月間に向けまして、次の3部門での作品を募集します。

まず1つ目は「私の漢字一文字」です。

家族でのルールや支えになった恩師のひとこと、友人との大切な思い出、今後の目標などを、漢字一文字で表現した作品を募集します。また、その漢字を選んだ理由やエピソードも併せて募集します。

2つ目は「おうちで作るおすすめメニュー」です。

おうち時間が増えたことで「料理にチャレンジ、スキルアップしよう！」と考えた方も多いのではないのでしょうか。家族で楽しく作れて、お子さんでもできるレシピや、簡単・手軽で好評だったメニューを募集します。テーマは、「龍ヶ崎にちなんだメニュー」、「スイーツメニュー」、「パパ、ママの時短メニュー」の3つです。

3つ目は「龍ヶ崎の未来予想図！」です。

龍ヶ崎市教育委員会では、【SDGs】に掲げられている全17テーマの1つである、「住み続けられるまちづくりを」の実現に向けて、龍の子人づくり学習に取り組み、学習や活動を実施しています。子どもと大人、それぞれの目線で「龍ヶ崎市のここがこうなるともっと快適に生活できる」や「理想の龍ヶ崎市」といった提案を募集します。

応募いただいた作品の中から、抽選で100名様にオリジナルトートバックを贈呈します。また、市公式ホームページにて応募作品をいくつか紹介していきたいと考えております。

地域でのつながり、家族や大切な人との絆など、地域で生活する時間が増えたからこそ感じた理想の龍ヶ崎について市民の皆さまの応募をお待ちしています。

続いて、スポーツの秋に関する情報提供です。

本市、教育総務課に所属する職員で入庁2年目の小林竜馬(こばやし りょうま)主事が、10月23日(土)に宮崎県で開催される「日本トライアスロン選手権」に選手として出場することが決定しました。本市の職員が通常業務を行いながら、このような名誉のある大会に出場できることを私も誇りに思っております。

小林選手は、これまで学生時代に様々な大会への出場経験を持ち、日本学生トライアスロン選手権や国体などにも出場しており、日本選手権は、今回で4回目の出場とのことです。

また、流通経済大学出身の小林選手は、大学時代にお世話になった龍ヶ崎市に恩返しをしたいという思いから令和2年度に本市役所に入庁しました。

入庁後もトライアスロン競技を続けているということは聞いておりましたが、我々は、小林選手を一職員として、特別扱いをすることなく、自身で仕事のスケジュール管理を行いながら、業務時間外に、毎日トレーニングを重ねる生活を送っていました。

このコロナ禍ということもあり、トレーニングを行う場所などに制限があり、平時とは異なる状況の中、それでも自分を追い込み、制約のある中で効率の良い練習方法を模索しながらトレーニングを積んだ成果が今回の出場に繋がったのだと感じて

おります。

小林選手が本来の実力を発揮し、全国大会の舞台で活躍できるよう、私や職員一同、龍ヶ崎市から応援をしております。

最後に、その他の情報提供です。

新型コロナウイルスの感染状況は、全国的に新規陽性者が大幅な減少傾向にあり、県独自の非常事態宣言が9月19日をもって解除されました。

また、政府による緊急事態宣言も明日9月30日までとなっており、10月1日以降は宣言が解除されます。

市内の新規陽性者も減少しており、これも市民の皆さま一人ひとりのご協力の賜物であると感じております。

なお、本市の新型コロナワクチンの接種は、対象である12歳以上のすべて方が集団接種の予約受付が可能となっており、9月27日現在の対象者全体の接種率は、1回目の接種を終えた方が74.8%、2回目の接種を終えた方が64.0%という状況です。

ワクチン接種も進んできておりますが、市民の皆さまには、今後も油断することなく、しっかりとした感染症対策を継続していただき、これ以上コロナの波を起さぬよう龍ヶ崎市民一丸となってこの難局を乗り越えてまいりましょう。

次に、市民栄誉賞の授与式に関する情報提供です。

龍ヶ崎市市民栄誉賞の第1号として受賞が決定している荒磯親方、第72代横綱稀勢の里関の表彰式を来月10月6日(水)に開催することを決定しました。

荒磯親方は、元稀勢の里関として平成29年の1月場所において、初優勝を飾られ、日本人としては19年分ぶりとなる第72代横綱に昇進されました。

そして、第72代横綱稀勢の里、そして荒磯親方の存在は、今なお、市の名声を高めるとともに、本市にとって、そして市民にとって、大きな誇りとなっています。

荒磯親方の市民栄誉賞の受賞は、横綱昇進の際に決定をしていましたが、この度、親方へお渡しする機会を得られましたことを大変嬉しく思っております。

なお、表彰式の開催にあたり、政府による緊急事態宣言の動向なども注視しながら、調整を進めていたことから、記者の皆さまへの情報提供が直前になってしまいましたことをご理解いただければと思います。